

平成26年度

事業報告書

高齢者福祉複合施設「月見ヶ丘」

軽費老人ホーム ケアハウス月見ヶ丘

デイサービスセンター月見ヶ丘

ヘルパーステーション月見ヶ丘

特別養護老人ホーム ウィズ月見ヶ丘

特別養護老人ホーム ウィズ月見ヶ丘 ショートステイ

萩の里介護支援センター

住宅型有料老人ホーム ムーンヒルズ

高齢者福祉複合施設「壱ノ町」

特別養護老人ホーム 壱ノ町

特別養護老人ホーム 壱ノ町 ショートステイ

デイサービスセンター壱ノ町

壱ノ町介護支援センター



社会福祉法人 萩の里

社会福祉法人 萩の里 三つの柱

理念 利用者等への基本的考え方

- 一 一人ひとりの希望を大切にし、
自分らしい生活を送れるよう支援します
- 一 相手の立場や気持ちを思いやり、
心あるサービスに努めます
- 一 安心して心豊かな生活ができる、
地域づくりに貢献します

～ これまでも これからも 自分らしい生活 ～

目 次

	頁
社会福祉法人 萩の里	
1. 事業概要	1
2. 施設事業所概要	1
法人事務局	
事務室部門	6
栄養・調理部門	16
清掃部門	19
高齢者福祉複合施設「月見ヶ丘」	
ケアハウス月見ヶ丘	20
デイサービスセンター月見ヶ丘	22
ヘルパーステーション月見ヶ丘	24
ウイズ月見ヶ丘（特養）	25
ウイズ月見ヶ丘（ショートステイ）	28
萩の里介護支援センター	30
住宅型有料老人ホーム　ムーンヒルズ	31
高齢者福祉複合施設「壱ノ町」	
特別養護老人ホーム　壱ノ町	33
特別養護老人ホーム　壱ノ町（ショートステイ）	36
デイサービスセンター壱ノ町	38
壱ノ町介護支援センター	39
新施設設置関連	
塩竈市南部・東部地区地域包括支援センター	41
中期事業計画	
中期事業計画の策定	41

平成26年度 事業報告

社会福祉法人 萩の里

1. 事業概要

当法人は、塩竈市月見ヶ丘6番10号にて平成17年10月1日よりケアハウス月見ヶ丘、デイサービスセンター月見ヶ丘、ヘルパーステーション月見ヶ丘及び平成18年7月14日より萩の里介護支援センターを設置、運営を開始した。

平成19年度に平成20年度塩竈市地域密着型整備事業に応募、当法人が選出されたことから、平成20年8月に新館を増築、同8月21日より、地域密着型小規模特別養護老人ホーム「ウイズ月見ヶ丘」（ショートステイ7床併設）及び住宅型有料老人ホーム「ムーンヒルズ」（公益事業）の設置運営を開始、デイサービスセンター月見ヶ丘についても、本館から新館2階に移設した。

併せて、新館2階に地域交流ホール「るなほーる」を設置し、地域に開かれた施設を目指すこととし、自立者から重度の要介護者まで、地域住民の多様なニーズに応えられる、**高齢者福祉複合施設「月見ヶ丘」**として事業を行っている。

平成23年6月に利府町が募集した、広域型の介護老人福祉施設設置法人として同年8月に当法人が選出されたことから、平成25年5月13日より宮城郡利府町赤沼字大貝93番1に**高齢者福祉複合施設「壺ノ町」**として、特別養護老人ホーム壺ノ町、デイサービスセンター壺ノ町、壺ノ町介護支援センターを設置、運営を開始した。

平成26年11月1日より特別養護老人ホーム壺ノ町併設ショートステイ（20床）を設置、運営を開始した。

また、施設内には地域交流ホール「刈安ホール」、レストラン、美容室も設置している。

平成26年10月に塩竈市が募集した、塩竈市地域包括支援センターの業務委託法人として当法人が選出されたことから、平成27年4月に「塩竈市南部・東部地区地域包括支援センター」の開所を目指して準備を行った。

2. 施設事業所概要

高齢者福祉複合施設「月見ヶ丘」（以下、「月見ヶ丘」）

(1) ケアハウス月見ヶ丘（定員30床）

軽費老人ホーム（H17.9.29届出受理）

特定施設入居者生活介護（H17.9.30指定、H23.9.30指定更新）

介護予防特定施設入居者生活介護（H18.4.1指定、H24.4.1指定更新）

軽費老人ホーム（ケアハウス）とともに特定施設としての指定を受け、自立及

び介護度のついた方の入居を受け入れ、安心して快適に生活していただける施設を目指し運営を行っている。

(2) デイサービスセンター月見ヶ丘（H22.5.1から定員を30名から36名に変更）

通所介護（H17.9.30指定、H23.9.30 指定更新）

介護予防通所介護（H18.4.1指定、H24.4.1 指定更新）

在宅のおおむね65才以上で要介護認定を受けている高齢者に対し、生活の助長、社会的孤独感の解消、心身機能の維持向上を図ると共にその家族の方々の介護負担を軽減することとして、通所形態で各種サービスを提供している。

(3) ヘルパーステーション月見ヶ丘

訪問介護（H17.9.30指定、H23.9.30 指定更新）

介護予防訪問介護（H18.4.1指定、H24.4.1 指定更新）

利用者の心身の特性を踏まえ、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、身体介護、生活援助等の生活全般にわたる援助を行っている。現在、主としてムーンヒルズ入居者の対応にあたっている。

(4) ウィズ月見ヶ丘（小規模特養29床）

特別養護老人ホーム（H20.8.20 設置認可）

ユニット型地域密着型

介護老人福祉施設入所者生活介護（H20.8.21指定、H26.8.21 指定更新）

地域密着型の小規模特養として、住み慣れた地域で生活を継続できるよう、介護などの日常生活上のお世話、機能訓練、健康管理等のサービスの提供を行っている。なお、特別養護老人ホーム壺ノ町を開設したことから、平成26年2月に単独の小規模介護老人福祉施設から、同壺ノ町を本体施設とするサテライト型居住施設の特別養護老人ホームとして変更を行った。

(5) ウィズ月見ヶ丘（ショートステイ 7床）

ユニット型（介護予防）

短期入所生活介護サービス（H20.8.15指定、H26.8.15 指定更新）

要介護認定を受けている高齢者に対し、心身機能の維持を図ると共にその家族の方々の介護負担を軽減することとし、短期入所形態で各種サービスを提供している。

平成26年11月に併設型・空床利用型のショートステイから空床利用型のショートステイへ事業実施形態の変更を行った。

(6) 萩の里介護支援センター（居宅介護支援事業所）（公益事業）

居宅介護支援（H18.7.14指定、H24.7.15 指定更新）

利用者が自身の選択に基づき、適切な保健医療サービス及び福祉サービスを多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう支援を実施、居宅サービス計画（ケアプラン）の作成により、利用者が安心して生活ができるよう支援を行っている。また、関連市・町との連携を密にし、地域福祉サービスに努めている。

(7) 住宅型有料老人ホーム「ムーンヒルズ」（26室）（公益事業）

住宅型有料老人ホーム （H19.12.28設置届出受理 H20.8.21 開所）

生活支援等のサービスがついた高齢者向け居住施設として、ご高齢者のひとり暮らしや、ご夫婦の生活を支援する。介護が必要になった場合、入居者自身の選択により、訪問介護等の介護サービスを利用しながら有料老人ホームの居室での生活を継続することを可能としている。

高齢者福祉複合施設「壱ノ町」（以下、「壱ノ町」）

(1) デイサービスセンター壱ノ町（定員20名）

通所介護（H25. 5. 13指定）

介護予防通所介護（H25. 5. 13指定）

在宅のおおむね65才以上で要介護認定を受けている高齢者に対し、生活の助長、社会的孤独感の解消、心身機能の維持向上を図ると共にその家族の方々の介護負担を軽減することとして、通所形態で各種サービスを提供している。

(2) 特別養護老人ホーム壱ノ町（定員100床）

個室ユニット型特別養護老人ホーム（H25. 5. 9認可）

介護老人福祉施設（H25. 5. 13指定）

広域型の特別養護老人ホームとして、居室での生活を継続できるよう、介護などの日常生活上の支援、機能訓練、健康管理等のサービスの提供を行っている。

(3) 特別養護老人ホーム壱ノ町（ショートステイ 20床）

ユニット型（介護予防）短期入所生活介護サービス（H26. 11. 1指定）

要介護認定を受けている高齢者に対し、心身機能の維持を図ると共にその家族の方々の介護負担を軽減することとし、短期入所形態で各種サービスを提供している。

(4) 壱ノ町介護支援センター（居宅介護支援事業所）（公益事業）

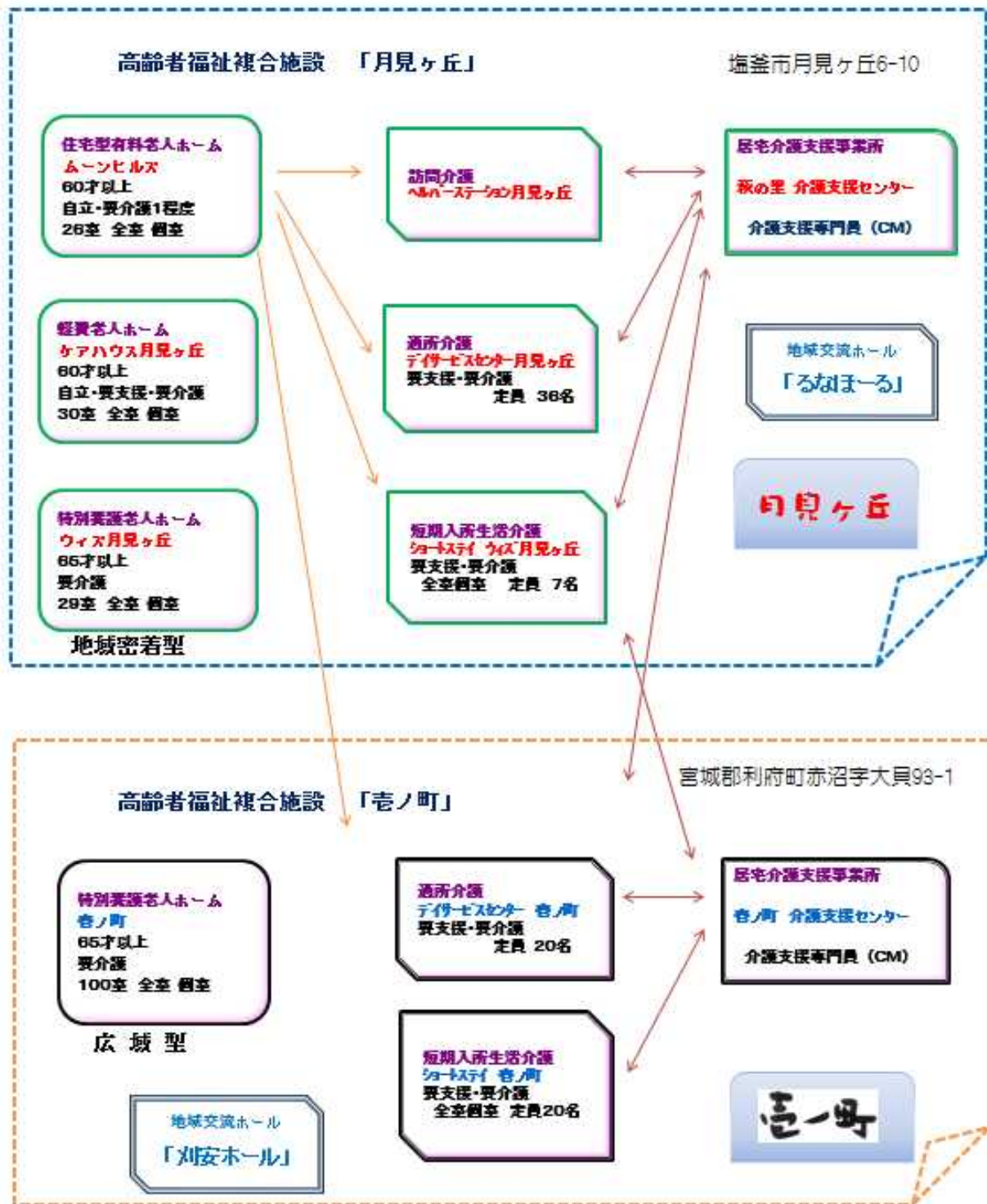
居宅介護支援（H25. 5. 13指定）

利用者が自身の選択に基づき、適切な保健医療サービス及び福祉サービスを多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう支援を実施、居宅サービス計画（ケアプラン）の作成により、利用者が安心して生活ができるよう支援を行っている。また、関連市・町との連携を密にし、地域福祉サービスに努めている。

※ 経理規程上の社会福祉事業と公益事業について

経理規程上は萩の里介護支援センターは軽費老人ホーム拠点に、壱ノ町介護支援センターは特別養護老人ホーム壱ノ町拠点に含めていることからいずれも社会福祉事業に含めており、住宅型有料老人ホーム「ムーンヒルズ」のみを公益事業としている。

社会福祉法人 萩の里 施設関係図



事務室部門

1. 内 容（収支背景）

(1) 各事業所稼働率等

平成26年度 各事業所稼働率（4月1日から3月31日までの累計）

ア 高齢者福祉複合施設「月見ヶ丘」

	ケアハウス	デイサービス	特養	ショート	有料
定員等	30床	36名	29床	7床	26室
稼働率	98.8%	71%	94.6%	107%	90.3%

※ 特養は空き室利用除く、ショートは含める。

イ 高齢者福祉複合施設「老ノ町」

	特養	ショート	デイサービス
定員等	100床	20床	20名
稼働率	69.0%	44.2%	71.0%

(2) 人件費率等

事業活動(計算書)における正味のサービス活動収益に対する人件費の占める割合

人件費率 = (人件費 + 福利厚生費) ÷ (サービス活動収益 - 経常経費寄附金収益)

月見ヶ丘	ケアハウス	デイ	ヘルパー	特養	支援	有料	
25年度	53.2%	60.1%	186.9%	58.9%	98.0%	26.7%	
26年度	52.1%	63.7%	241.2%	70.1%	86.4%	33.9%	
老ノ町	特養	デイ			支援		全体
25年度	69.3%	122.2%			194.3%		64.0%
26年度	65.7%	72.2%			90.3%		65.1%

※ 特養には併設ショートを含む。

2. 職員状況

(1) 採用・退職 採用は当初所属・身分。(H26.4.1～H27.3.31)

26年度			介護職	看護職 (機能訓練士含む)	相談員	CM	事務室	合計(人)	
月見ヶ丘	採用	職員	9	1			1	11	16
		非常勤	3	1			1	5	
		計	12	2			2	16	
	退職	職員	6					6	11
		非常勤	3	1			1	5	
		計	9	1			1	11	
壱ノ町	採用	職員	12	4		2	1	19	37
		非常勤	15	3				18	
		計	27	7		2	1	37	
	退職	職員	12	2			1	15	24
		非常勤	7	2				9	
		計	19	4			1	24	
合計	採用	職員	21	5		2	2	30	53
		非常勤	18	4			1	23	
		計	39	9		2	3	53	
	退職	職員	18	2			1	21	35
		非常勤	10	3			1	14	
		計	28	5	0	0	2	35	

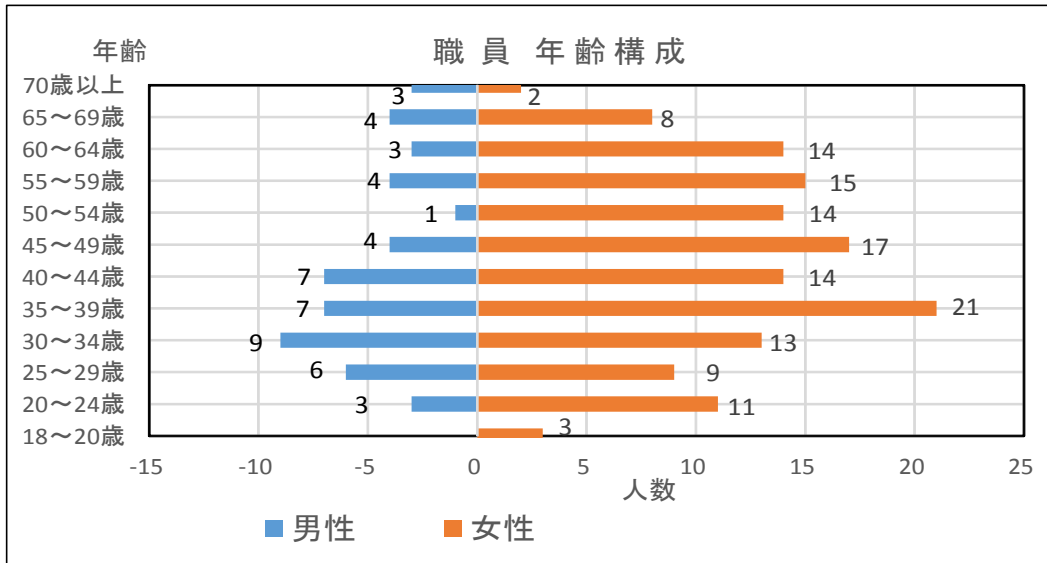
(2) 職員配置(主たる配置) (H27.3.31)

(人)	職員			非常勤職員			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
ケアハウス	3	10	13	1	4	5	4	14	18
デイサービス	1	10	11	1	2	3	2	12	14
ヘルプステーション	0	2	2	0	1	1	0	3	3
特養	3	13	16	0	12	12	3	25	28
支援	3	3	6	0	0	0	3	3	6
事務室	1	5	6	2	6	8	3	11	14
月見ヶ丘 計	11	43	54	4	25	29	15	68	83
壱ノ町									
特養	16	25	41	4	22	26	20	47	67
ショート	2	6	8	2	1	3	4	7	11
デイサービス	2	3	5	1	6	7	1	9	12
支援	2	3	5	0	0	0	2	3	5
事務室	3	3	6	4	4	8	7	7	14
壱ノ町 計	25	40	65	11	33	44	36	73	109
法人計	36	83	119	15	58	73	51	141	192

常勤・非常勤比 61.0% 39.0% 100%

男女比 30.3% 69.7% 23.7% 76.3% 27.7% 72.3% 100%

(3) 職員人員構成 (H27. 3. 31)



	月見ヶ丘			壺ノ町			法人全体		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平均年齢 (歳)	43.9	47.0	46.4	43.7	42.7	43.1	43.8	44.8	44.5
勤務年数 (年)	3.9	3.5	3.6	2.0	1.8	1.9	2.6	2.6	2.6

- ※ 「月見ヶ丘」 ケアハウス、デイサービス、ヘルパーステーション H17.10 開所 (9年 6ヶ月)
 萩の里介護支援センター H18. 7 開所 (8年 8ヶ月)
 特養 H20. 8 開所 (6年 7ヶ月)
- 「壺ノ町」 特養、デイサービス、壺ノ町支援センター H25. 5 開所 (1年10ヶ月)
 ショートステイ H26.11 開所 (5ヶ月)

(4) 職員健康診断

夜勤者等検診	H26. 11. 11	～	11. 14	51名
腰椎検査	H26. 11. 11	～	11. 14	83名
	H27. 4. 21	～	4. 24	(予定)
定期健康診断	H27. 4. 21	～	4. 24	(予定)

(5) 労働災害 1名 (利用者様を介助中)

3. 委員会・会議等

(1) 全体会、リーダー会議（毎月1回）

(2) 委員会設置状況（13委員会）

- ①衛生委員会、②苦情対策委員会、③事故防止検討委員会、
- ④身体拘束廃止委員会、⑤感染症対策委員会、⑥防火管理・災害対策委員会、
- ⑦介護環境整備委員会、⑧研修学習・マニュアル整備委員会、
- ⑨接遇向上委員会、⑩行事委員会、⑪ボランティア・実習等受入委員会、
- ⑫給食委員会、⑬車両運行管理委員会

(3) 入居検討関係

- ①ケア入居検討委員会
- ②特養入居検討委員会

(4) その他懇談会等

- ①運営推進会議（特養）
- ②施設・家族等連絡会（ケアハウス）
- ③家族懇談会（特養）
- ④運営懇談会（有料）
- ⑤連絡会議（壱ノ町）

4. 研修等

(1) 内部研修会開催状況

- 4/23 認知症研修 15名
- 5/28 事故防止について 18名
- 7/26 災害時における対応について 15名
- 8/18.20 救急救命講習 46名
- 8/27 事故発生等緊急時の対応について 18名
- 9/24 看取りについて 20名
- 10/22 介護予防について 16名
- 11/26 感染症（インフルエンザ、ノロウイルス）対策について 17名
- 12/24 事故防止について 16名
- 12/24 身体拘束等排除の取り組みについて 13名
- 1/28 苦情解決制度・苦情対応等について 15名
- 2/25 ①接遇について 13名
①個人情報・プライバシー保護について 13名
- 3/25 認知症サポーター養成講座 27名
- 3/30 職員倫理研修会（外部講師）46名

(2) 外部研修参加状況

「月見ヶ丘」

26年4月	2日間	2件	新人職員研修	他
5月	4日間	4件	クレーム研修	他
6月	10日間	7件	中堅管理者研修	他
7月	10日間	10件	メンタルケア研修	他
8月	3日間	3件	介護予防支援事業者研修	他
9月	8日間	7件	福祉サービス苦情解決に関する研修	他
10月	12日間	9件	介護職員研修	他
11月	12日間	11件	コミュニケーション技術・対人援助技術研修	他
12月	10日間	8件	施設ケアマネジメント研修	他
27年1月	6日間	6件	管理者等研修	他
2月	6日間	6件	災害派遣介護チーム人材育成基礎研修	他
3月	1日間	1件	実践研究発表会	

他に複数日に渡るもの

介護支援専門員実務従事者基礎研修

介護力向上講習会

宮城県認知症介護実践リーダー研修

介護実践者研修

宮城県喀痰吸引等研修

ユニットリーダー研修

「壺ノ町」

26年4月	4日間	4件	宮城県地域包括支援センター職員基礎研修	他
5月	8日間	4件	クレーム対応研修	他
6月	4日間	4件	社会福祉施設新任職員研修	他
7月	12日間	9件	社会福祉施設中堅・監督職員研修	他
8月	2日間	2件	施設口腔ケア研修	他
9月	10日間	5件	認知症介護実践者研修	他
10月	17日間	10件	福祉レクリエーション研修	他
11月	16日間	9件	ユニットリーダー研修	他
12月	5日間	5件	感染症予防対策セミナー	他
27年1月	3日間	9件	管理者等研修会	他
2月	8日間	8件	人権擁護研修	他
3月	3日間	3件	他職種人材育成研修会	他

5. 消防訓練等

(1) H26.5.23 夜間想定避難訓練（高齢者福祉複合施設「壺ノ町」）

特養 職員5名 入居者24名

デイサービス 職員6名 利用者12名

その他職員 事務室7名 医務室3名 支援3名 宿直2名
テナント等 厨房1名 美容室1名 計64名

(2) H26. 6. 25 夜間想定避難訓練（高齢者福祉複合施設「月見ヶ丘」）

ケアハウス 職員1名 入居者29名 特養 職員2名 入所者25名
ショート 職員1名 利用者7名 デイサービス 職員5名 利用者27名
ムーンヒルズ 職員1名 入居者21名 事務室等 職員16名
職員26名、入居者(ケア29名、特養25名、ショート7名、ムーン21名、デイ27名)計109名

(3) H26. 10. 23 昼間想定避難訓練（高齢者福祉複合施設「月見ヶ丘」）

ケアハウス 職員1名 入居者26名 特養 職員2名 入所者25名
ショート 職員1名 利用者7名 デイサービス 職員5名 利用者29名
ムーンヒルズ 職員1名 入居者22名 事務室等 職員10名
職員20名、入居者(ケア26名、特養25名、ショート7名、ムーンヒルズ22名、デイ29名)計109名

(4) H26. 11. 17 昼間想定避難訓練（高齢者福祉複合施設「壺ノ町」）

特養 職員14名 入居者78名
デイサービス 職員6名 利用者19名
その他職員 事務室6名 医務室7名 支援4名 宿直2名
テナント等 厨房1名 計137名

※このほか、特養・ショートについては、毎月定期的に避難訓練を実施。

(5) 緊急連絡網

人事異動等の際に緊急連絡網の再編

(6) 災害時、緊急メール

新規採用者等 メール登録、到達確認

(7) 災害伝言ダイヤル

N T T回線（171）を利用した災害伝言ダイヤルの活用、体験利用実施

(8) 災害協定

宮城県老人福祉施設協議会「石巻・黒川地区災害時相互支援協定」の締結

(9) 福祉避難所協定

災害時における福祉避難所協定（多賀城市・利府町）

6. 地域連携

「月見ヶ丘」

(1) ボランティア

定期：民謡教室（毎月1回）、書道教室（月2回）、絵手紙教室（月1回）
墨絵教室（月1～2回）、リリースコール（毎月）、歌唱指導等
不定期：宮城学院高等学校、同大学、利府聖光幼稚園、手話サークル、
大正琴 等

(2) 実習生受入

専門学校介護実習 19名 ケアハウス

- (3) 「るなほーる」(地域交流ホール)の外部団体活用
塩釜ケアマネジャーネットワーク

「壱ノ町」

- (1) ボランティア
定期：書道教室(月1回)、メガネのパリミキ(3月1回)
不定期：リリースコール、塩釜婦人会 等
- (2) 「刈安ホール」(地域交流ホール)の外部団体活用
宮城県ケアマネジャー協会塩釜支部
LM・ラバーズ(緑を愛する会))

7. 苦情・意見・要望等 対応

- (1) 苦情対策委員会の設置等

第三者委員を含めた委員会において苦情内容等の協議、また、上期、下期に分
け苦情内容・対応等を掲示により公表している。職員に対しては内部研修会の開
催により、苦情受付体制、発生時の取扱い、対応、規程内容等を周知している。

- (2) 福祉サービスの苦情解決に関する研修会への参加

H26. 9. 2 第三者委員対象 棕沢 徹 第三者委員 出席

H26. 9.14 職員対象 伊藤和哉、荒井 みか 事務室窓口 出席

- (3) 上半期苦情分(高齢者福祉複合施設「月見ヶ丘」)

①苦情等 サービスに係るもの等 7件(ケア1件、デイ1件、ウイズ1件、有料4件)

②要望等 施設対応等 0件(全体0件)

- (4) 下半期苦情分(高齢者福祉複合施設「月見ヶ丘」)

①苦情等 サービスに係るもの等 5件(ケア1件、デイ4件、ウイズ0件、有料0件)

入居者間に係るもの 1件(有料1件)

- (5) 上半期苦情分(高齢者福祉複合施設「壱ノ町」)

①苦情等 サービスに係るもの 5件(特養4件、デイ1件)

②要望等 施設対応等 0件

- (6) 下半期苦情分(高齢者福祉複合施設「壱ノ町」)

①苦情等 サービスに係るもの 3件(特養1件、ショート1件、デイ1件)

②要望等 施設対応等 0件

8. 理事会・評議員会

H26. 5.29 評議員会、理事会

- ① 平成25年度事業報告案承認の件について
- ② 平成25年度決算報告案承認の件について

H26. 9.13 評議員会、理事会

- ① 定款の一部改正について（常務理事設置、役員・評議員任期限変更）
- ② 定款細則の一部改正について（職務権限の明確化、常務理事職務）
- ③ ウィズ月見ヶ丘ショートステイの休止及び壱ノ町ショートステイの開所について
- ④ 地域包括支援センター増設への応募について
- ⑤ 役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正について ※理事会のみ
- ⑥ 就業規則等の一部改正について
- ⑦ 評議員・顧問の任期満了に伴う改選について

H26. 9.18 理事会

- ① 理事長の互選について
- ② 理事長の職務の代理者の選任について
- ③ 常勤役員の担当制について（施設運営・人事担当、財務・総務担当）

H26. 11. 1 理事会

- ① 常務理事の互選について
- ② ウィズ月見ヶ丘ショートステイ休止の取扱いについて

H27. 1.29 評議員会、理事会

- ① 定款の一部改正について
（常務理事任期、地域包括支援センターの経営）
- ② 定款細則の一部改正について（専決金額の変更・経理規程との整合性）
- ③ 非常勤職員就業規則の一部改定について
- ④ 資格取得支援規程の制定について ※理事会のみ
- ⑤ 人事考課規程の制定について ※理事会のみ
- ⑥ 組織規程の一部改正について ※理事会のみ
- ⑦ 地域包括支援センター設置の届出及び
指定介護予防支援事業所の指定申請について

H27. 3.29 評議員会、理事会

- ① 就業規則等の一部改正について
- ② 経理規程の一部改正について（地域包括支援センター拠点区分追加）
- ③ 地域包括支援事業所事務所の賃貸借契約締結について
- ④ 塩釜歯科医師会との賃貸借契約締結について
- ⑤ 長期運営資金の借入について
- ⑥ 中期事業計画（案）について
- ⑦ 平成26年度 補正予算（案）について
- ⑧ 平成27年度 事業計画（案）について
- ⑨ 平成27年度 資金収支予算（案）について

9. 職員処遇関係

理事会において、就業規則等、次の内容により改定を行った。

(1) 就業規則

H26. 9. 13 夜間勤務シフト時間の追加変更

H27. 3. 29 法定感染症にかかる就業の禁止条項改定

給与規程

H26. 9. 13 夜勤手当の改定 8時間、16時間夜勤 金額設定
変則勤務手当新設

旅費規程

H26. 9. 13 宿泊料、日当金額の改定

職員慶弔規程

H27. 3. 29 災害見舞金等の金額改定 (H27. 4. 1施行)

(2) 非常勤職員就業規則

H27. 1. 29 正職員への転換条項を追加 (H27. 4. 1施行)

(3) 資格取得支援規程の制定

H27. 1. 29 介護職員初任者研修、同実務者研修の取得について規程を制定

H27. 3. 29 補助金額等の改定 (H27. 4. 1施行)

(4) 人事考課規程の制定

H27. 1. 29 人事考課の明確化、公正、活用等について制定 (H27. 4. 1施行)

(5) 組織規程の改定

H27. 1. 29 係長職等の新設 (H27. 3. 1施行)

10. 監査

(1) 監事監査

H26. 5. 16 監事による監事監査を実施、適正であることの意見をいただいた。

(2) 会計外部監査

税理士事務所による監査を毎月実施、月次処理及び月次試算表を作成し経理規程に基づく報告を理事長に行っている。

(3) 福祉施設監査等

H26. 5. 22 地域密着型サービス事業者実地指導 ウィズ月見ヶ丘

H26. 9. 17 社会福祉施設等指導監査 実地指導 法人

H26. 9. 22 有料老人ホーム定期立入調査 ムーンヒルズ

このほか書面監査として、ケアハウス月見ヶ丘、ウィズ月見ヶ丘

特別養護老人ホーム壱ノ町資料提出

1 1. 介護サービス情報の公表調査

「月見ヶ丘」

H26.11. 6 調査員 2 名来所

調査対象事業所 ケアハウス デイサービス ウィズ
ショート ヘルパー

調査票の提出のみ 支援センター

「壺ノ町」

H26.10.14 調査員 2 名来所

調査対象事業所 支援センター

H26.10.17 調査員 2 名来所

調査対象事業所 特養 デイサービス

平成 24 年度から訪問調査は 3 年に 1 回実施させることになりました。

なお、結果は宮城県のインターネットに掲載されています。

1 2. 外部加盟団体、外部委員等

- ◎ 宮城県老人福祉施設協議会
ケアハウス月見ヶ丘 (H17.11加盟、東北ブロック老施協、全国老施協含む)
ウィズ月見ヶ丘 (H24.4加盟、東北ブロック老施協、全国老施協含む)
特別養護老人ホーム壺ノ町 (加盟H26.5加盟)
- ◎ 宮城県社会福祉法人経営者協議会
ケアハウス月見ヶ丘、ウィズ月見ヶ丘、特別養護老人ホーム壺ノ町
(H26.2.5加入、全国社会福祉施設経営者協議会含む)
- ◎ 全国個室ユニット型施設施設推進協議会
特別養護老人ホーム壺ノ町 (H25.4.12加盟)
- ◎ 阿部 仁美 理事長
利府町介護保険運営協議会 委員
利府町地域包括支援センター運営協議会 委員
塩釜地区消防事務組合介護認定審査会 委員
塩釜歯科医師会 副会長
- ◎ 野村 浩司 ケアハウス施設長
宮城県老人福祉施設協議会 理事 (H23.5～)

栄養・調理部門

1. 食事サービスの提供について

「月見ヶ丘」

(1) 給食業務の外部委託

給食業務は日清医療食品株式会社に外部委託。入居者・利用者様の声や職員との連携が図れるように、委託先の職員にも定例の給食委員会に参加いただいている。

(2) 食事提供形態

クックチルによる新調理・保存方法を活用しながら食事提供を行っている。

ケアハウス、デイサービス、ムーンヒルズ（有料）では、温冷ワゴン車を利用し、温かいものは温かいままに利用者様のテーブルの近くでお膳に配膳、家庭に近い環境での食事提供を行っている。

ウィズ（特養・ショート）では、温冷配膳車で各ユニットへ配食しており、自助食器・スプーン等を使用し、一人ひとりにあった食形態（今年度より、ソフト食の形態も増）で提供をしている。

ヨーグルト製造機を導入、自家製ヨーグルトやヨーグルトドリリンクの提供により入所者様には大変好評となっている。

(3) 配食数

1日当たり 朝食 72.7食、昼食 83.6食、夕食 71.9食 （H27.3.31現在）
年間 82,203食 （月平均 6,850食）

(4) 行事食について

各事業所による誕生会については、お赤飯や誕生日ケーキがたいへん好評で喜んでいただいている。

4月	5月	6月	7月
誕生会（4回） （赤飯・ケーキ） お花見弁当（2回）	誕生会（6回） （赤飯・五目御飯 ・タケノコ御飯）	誕生会（6回） （赤飯・豆御飯）	誕生会（5回） （赤飯・五目御飯） 七夕（ちらし、七夕ゼリー）
8月	9月	10月	11月
誕生会（5回） お盆料理	誕生会（6回） 敬老の日祝い膳	誕生会（6回） 芋煮会（敷地内）	誕生会（6回） 芋煮会（敷地内）
12月	1月	2月	3月
誕生会（4回） 冬至カボチャ クリスマス会 年越し料理	誕生会（6回） 正月料理（3日） 三日とろろ 七草がゆ	誕生会（6回） 節分豆ご飯 寿司屋台	誕生会（2回） ひな祭り （桃の花寿司） 寿司屋台

「壺ノ町」

(1) 給食業務の外部委託

平成25年5月13日より、給食業務は日清医療食品株式会社に外部委託。入居者・利用者様の声や職員との連携が図れるように、委託先の職員にも定例の給食委員会に参加いただいている。

(2) 食事提供形態

クックチルによる新調理・保存方法を活用しながら食事提供を行っている。

特養では、温冷配膳車で適温にて各ユニットへ配食している。また、一人ひとりの摂取状況にあった食形態で提供したり、自力で召し上がって頂けるよう自助食器・スプーン等を活用している。

(3) 配食数

1日当たり 朝食 61.3食、昼食76.2食、夕食61.4食 (H27.3.31現在)

年間 72,617食 (H26.4.1～H27.3.31)

(4) 行事食について

各事業所による誕生会については、お赤飯がたいへん好評で喜んでいただいている。

4月	5月	6月	7月
誕生会(6回) お花見弁当 昭和の日行事食	誕生会(3回) 開所1周年行事食	誕生会(1回)	誕生会(1回) 七夕献立
8月	9月	10月	11月
夏祭り行事食 菜食健美行事食 世界遺産行事食(広島) 南東北うまいもん祭り	誕生会(1回) 敬老の日行事食 芋煮会弁当 菜食健美行事食	誕生会(2回) 世界遺産行事食(和歌山) 菜食健美行事食	世界遺産行事食(日光) 菜食健美行事食
12月	1月	2月	3月
世界遺産行事食(屋久島) 冬至かぼちゃ クリスマス お寿司の日 年越し料理	誕生会(3回) 正月料理 七草粥 握り寿司を楽しむ会 世界遺産行事食(北海道) 菜食健美行事食	誕生会(3回) 節分豆ご飯 バレンタイン行事食 世界遺産行事食(青森) おでんの日	誕生会(4回) ひな祭り行事食 世界遺産行事食(沖縄)

2. 食材料費について

	1人1日当たりの平均単価	1食当たり平均単価
「月見ヶ丘」	828.9円	276.3円
「壺ノ町」	823.0円	274.3円

単価算出にあたっては、特養で使用している、経管栄養剤、とろみ剤は含めていない。

3. 衛生管理について

衛生管理については、マニュアルにより手洗い等を励行するとともに、食材の流れや取扱い、調理手順についても温度・時間など徹底し行っている。

食事提供後の調理室内、温冷ワゴン車、テーブルなどの清掃も徹底し行っている。

各ユニット・フロアにある共用冷蔵庫についても毎週1回、清掃し、在庫食品の点検等を介護職員が行っている。

4. 栄養ケアマネジメントについて

「月見ヶ丘」

入所者様の食事摂取状況や体重の増減などを記録し、各事業所と連携し健康管理に役立てている。各事業所の担当者会議への出席、ご本人や家族様と食事について直接、ご意見等を伺う機会もあることから、内容を確認をしながら、食事提供を行っている。

栄養プラン作成にあたっては、栄養士がカンファレンスの結果などを基に作成している。利用者様よりアンケートなどにより聞き取りを行っている。また、昨年度より卓上アンケートを設置したことで、利用者様の声を調理室へ伝え、ご要望・改善等早急に対応している。

「壱ノ町」

入所者様の食事摂取状況や体重の増減などを記録し、各事業所で共有し健康管理に役立てている。ユニット会議やカンファレンスに出席し食事内容を確認したり、ご本人の課題を解決するために、家族に意見を伺ったりと多職種で検討している。担当者会議へ出席した際にご意見等を伺う機会もあることから、内容を確認をしながら、食事提供を行っている。

栄養プラン作成にあたっては、入所者一人ひとりの体重の推移や摂取量、水分補給量などを基に必要な栄養が摂取されているかを確認し、栄養状態の向上や維持に努めている。

5. 災害備蓄について

「月見ヶ丘」

各事業所の開設年数が異なることから備蓄量も異なるが、ケアハウスについては2日分、特養については1.5日分となっており、消費期間等を考慮し、時期をずらしながら計画的に補充している。

給食委託業者によりどのような状況下であっても食事の対応ができるようになっている。

「壱ノ町」

入所者分、利用者150名分	水 (20)	3日分
職員分50名分	水 (20)	3日分
	食事	3日分

清掃部門

「月見ヶ丘」

(1) 清掃員

清掃員 4 名勤務体制で、毎日 2 名が本館、新館共用部分の清掃、手すり等の消毒等を実施している。

(2) 外部清掃業者 外部業者に委託、定期清掃等を実施している。

- ・ 防虫防鼠作業 (年 2 回) H26 7/22 H27 1/22
- ・ 点検作業 (年 4 回) H26 9/9.11/18 H27 3/11 5/19 予定
- ・ 受水槽清掃 (年 1 回) H26 9/19 ・ 全館清掃 H26 6/22.23 11/16.17

「壱ノ町」

(1) 清掃員

清掃員 4 名 主に共用部分を清掃。

(2) 外部清掃業者

- ・ 受水槽清掃 (年 1 回) H27 1/28

(3) 水道検査等

簡易専用水道検査 H27. 2. 10

飲料水水質検査 H27. 2. 2

1. 入居状況

(1) 入退居状況

(毎月末)

	26/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26/1月	2月	3月	計
入居		1	1		1		1	1					5
退居	1	1		1		1	1						5
入居数	29	29	30	29	30	29	30	30	30	30	30	30	
延入居者数	880	924	900	882	902	891	919	885	930	930	840	930	10,813
入居率	97.8%	99.2%	100%	94.8%	97.0%	99.0%	98.8%	98.3%	100%	100%	100%	100%	98.75%

入居前 在宅2名、施設1名（ムーンヒルズ1名）、医療機関2名

退居先 在宅1名（特養1名）、医療機関3名、死亡1名

(2) 平均介護度、平均年齢等

	自立	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	平均介護度	平均年齢
26/3末	0	4	4	8	8	5	1	0	1.52	93.59才
30名	0%	13.3%	13.3%	26.7%	26.7%	16.7%	3.3%	0%	100%	
27/3末	0	6	1	7	10	5	1	0	1.60	90.63才
30名	0%	20.0%	3.3%	23.3%	33.3%	16.7%	3.3%	0%	+0.08	-2.96

(3) 定期健康診断等

胸部レントゲン H26. 9.19 4名

歯科検診 H26. 5.27 19名

2. 行事实施状況

4月	5月	6月	7月
4/17.21.22.23 外出行事（お花見） 4/23 ケアサロン（民話のつどい）	5/31 あたまの体操会	6/17 おやつ作り 6/10.20.23 外出行事（買い物）	7/1 外出行事（買い物） 7/10 ケアサロン（ゲーム大会） 7/28 法人夏祭り
8月	9月	10月	11月
8/26 居酒屋・ビアガーデン	9/17 法人敬老会 9/27 東日本自動車学校祭	10/9.16.22.30 外出行事（青麻神社）	11/29 おでんの夕食会
12月	1月	2月	3月
12/23 法人クリスマス会	1/1.2 新年行事	2/3 節分豆まき	3/3 法人ひな祭り 3/21 お寿司の夕食会

3. 事業所内会議等

ケアハウス会議 毎月上旬1回（計11回 全体会議等内容伝達）

H26.4/4 5/2 6/6 7/4 8/1 9/5 10/3 11/7 H27.1/7 2/7 3/6

ケアハウス入居検討委員会 随時（計5回 入居者検討・選定）

H26.5/15 6/6 8/11 10/10 11/5

4. サービス提供状況等

(1) 介護面の主なポイント

- ① 職員目線のケアにならないように、入居者の立場で考えることを意識し、日々業務に努めた。
- ② 要介護5の重度な入居者の身体介護から、自立の方のメンタルフォローまで幅広い対応をする一方、個別ケアを重視し、「その人らしさ」を大切に取り組んだ。
- ③ 行事、レクリエーションについては工夫を凝らし、さまざまな行事を企画運営する事で入居者の余暇の充実に取り組んだ。

(2) 看護面の主なポイント

- ① 日常生活の関わりを通し、入居者の体調把握に努めると共に、他職種連携を行い、高齢者の日常を支えるために必要な医学的専門知識の浸透に努めた。
- ② 夜間看護体制を整えることにより、入居者の医療的バックアップが安心につながるように努めた。
- ③ 入居者及び家族への健康情報の提供を行い、わかりやすく説明を行うよう配慮した。
- ④ 施設内の衛生環境を整え、食中毒や感染症の流行の予防、防止に努めた。

(3) 生活相談員（対応の主なポイント）

- ① 「ひとりひとりの希望を大切にし、自分らしい生活を送ることができる」という法人理念に基づき、個別対応を重視した介護と家族への関わりを持ち、入居者の満足度の向上に努めている。
- ② 入居者の身体レベルの低下と重度化に対応するため、福祉用具を始めとする介護に必要な環境整備等を迅速に行い、安全な生活ができるよう柔軟に対応している。
- ③ 訪問販売（コンビニエンスストア・乳酸菌飲料・パン）の充実に図り、入居者の利便性向上に努めた。
- ④ 介護ボランティア 1名 毎月2回 居室等清掃を支援いただいている。

5. 事故報告・ひやりはっと報告

- (1) 事故報告 28件
- (2) ひやりはっと報告 12件
- (3) 関連市町村への事故報告 0件

1. 利用者状況

(1) 月別利用者状況、平均稼働率等

	26/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27/1月	2月	3月	計
新規登録	6	2	1	6	3	7	4	2	4	4	6	1	46
登録解除	1	4	5	3	3	4	0	0	3	3	6	2	34
利用者数	692	653	630	728	649	671	746	638	666	574	612	617	7,876
平均稼働	74%	67%	70%	74%	69%	72%	77%	71%	71%	66%	71%	66%	71%

(2) 平均介護度、平均年齢

		支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	平均介護度	平均年齢
26/3末		7	7	26	24	7	10	1	1.82	86才
登録82名		1%	5%	34%	27%	17%	13%	3%	100%	
27/3末		8	8	29	23	12	10	3	1.80	86才
登録93名		9%	9%	31%	24%	13%	11%	3%	-0.02	±0才

2. 主な行事実施状況

お花見会、敬老会、クリスマス会、誕生会

3. 事業所内会議等

デイ会議 毎月第1金曜日（全体会議等内容伝達）

レクリエーション会議 毎月第1金曜日（レク内容・新規ゲーム等検討）

ケアカンファレンス（介護保険更新時、ADL低下等時にアセスメント会議）

4. サービス提供状況等

(1) 介護面の主なポイント

- ① 家庭的な雰囲気作りに努め、食事の配下膳、おやつ時のお好みのお茶の提供、洗濯物のたたみ、裁縫、手芸等を時間内に取り入れている。
- ② 入浴時の個別対応等プライバシーの配慮に努めた。
- ③ 昼食前の口腔体操により、嚥下機能の低下防止に取り組んだ。
- ④ 日本舞踊等による新たなプログラムを実施、活動プログラムの充実に努めた。
- ⑤ 書道教室時には、隣接の「るなほーる」（地域交流センター）の開放により教室に参加しやすくするとともに、法人内他施設入居者との交流を図った。
- ⑥ 月初に月間活動・行事予定等を記載した「月見ヶ丘通信」を発行し、利用者・家族への情報提供を行った。

(2) 看護面の主なポイント

- ① 来所直後よりバイタル測定を行い、状況変化がないか早期に発見できるように努めた。
- ② 体調変化があった場合は速やかに家族に電話連絡を行い、見守り・早退・通院などの対応を迅速に行った。
- ③ バイタルサイン、体重、食事状況、排泄、意欲、表情等を観察し、必要に応じて家族やケアマネジャーに報告を行った。
- ④ 新規利用者様で、吸引、胃ろうを必要とする希望者様がいたことから、受入対応等の体制整備を行った。
- ⑤ 個々の利用者ニーズ及び依頼書により個別機能訓練計画を立案し、対象者には個別機能訓練加算を請求した。

(3) 生活相談員（対応の主なポイント）

- ① 定員増員に伴う体制整備（職員の動き、配車や入浴対応など）
- ② サービス担当者会議への参加など家族やケアマネジャーとの連携強化
- ③ 地域ケア会議等に参加し、事業所の紹介を行いケアマネジャーや他事業所と情報交換を行った。

5. 事故報告・ひやりはっと報告

- (1) 事故報告 19件 (2) ひやりはっと報告 5件

1. 利用者状況

(1) 月別利用者状況

	26/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27/1月	2月	3月	計
新規登録	1	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0	0	7
登録解除	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
利用者数	18	18	16	16	16	16	16	19	20	22	22	21	220

(2) 平均介護度、平均年齢等

		支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	平均介護度	平均年齢
27/3末	介護保険	6	3	4	0	0	0	0	0.71	84.9才
登録	保険外	3	4	5	1	2	0	0		
28名	計	9	7	9	1	2	0	0		

(・介護保険非該当の保険外1名 ・平均介護度 介護保険外を除く)

2. 事業所内会議等

新規利用者検討会議

サービス計画・評価についての検討会

サービス担当者会議へ出席

ヘルパー会議 毎月の定例実施(技術・知識習得のため、計画的な研修を実施)

3. サービス提供状況等

- ① 利用者のニーズを的確に捉え、訪問介護計画書に沿ったサービスの提供を実施する。
- ② サービス実施にあたっては、利用者様の生活習慣や要望を最大限尊重する。
- ③ ムーンヒルズ入居者様へサービス提供が主であるため、比較的自立度の高い方が多いが、心身の状況の観察を怠らず、必要時には担当ケアマネジャーやご家族、施設相談員との連携を密にして対応する。
- ④ 利用者の医療面での支援においては、関係各所へ情報の報告等を密に行い、適切な対応(声掛けを含む)を図るよう努めている。

4. 事故・ヒヤリハット 発生状況について

事故 0件 ヒヤリハット 0件

5. 苦情受付状況と対応について

なし

1. 入所状況

(1) 入退所状況

（毎月末）

	26/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27/1月	2月	3月	計
入所	0	1	1	3	0	1	0	0	2	0	1	1	10
退居	0	3	2	0	0	0	1	2	0	1	0	2	11
入所数	28	27	25	28	28	29	28	26	28	27	28	29	331
延入所者数	840	868	772	801	868	870	886	807	832	861	755	849	10009
入所率	96.6%	96.6%	88.7%	89.1%	96.6%	100%	98.6%	92.8%	92.6%	95.7%	92.9%	94.5%	94.6%

入所前 在宅 2名、医療機関 2名、施設 6名（老健 6名）

退居先 医療機関 2名、施設 1名（老健 1名）、死亡 8名

(2) 平均介護度、平均年齢等

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	平均介護度	平均年齢
26/3末 28名	0	2	5	5	16	4.4	87.9才
		7.2%	17.9%	17.9%	57.1%		
27/3末 29名	0	3	5	8	13	4.1	88.7才
		10.3%	17.2%	27.6%	44.9%	-0.2	+0.8才

(3) 定期健康診断等

胸部レントゲン H26.9.19 20名

インフルエンザ予防接種 H26.11.6・11 25名

2. 行事実施状況

4月	5月	6月	7月
お花見 誕生会	端午の節句	幼稚園児の訪問 あやめ園	法人 夏祭り 誕生会
8月	9月	10月	11月
七夕 納涼祭	法人 敬老会 誕生会 東日本自動車学校祭	芋煮会	紅葉狩り 誕生会
12月	1月	2月	3月
クリスマス会 誕生会	新年会 誕生会	節分祭 誕生会	ひな祭り 誕生会

3. 事業所内会議等

ユニット会議（各ユニット毎、毎月1回開催）

ユニットリーダー会議（毎月1回開催）

新規入所受入検討会（随時）4/21 6/7 7/21 8/31 12/26 3/9

退院時受入カンファレンス（随時）5/27 6/23 7/10.12 8/11 9/6 10/12.26 2/5.16.26
3/16.18.27

サービス担当者会議 各入所者様毎6ヶ月に1回開催（年間57回）

運営推進会議（3ヶ月毎）計4回 5/23 8/22 11/28 2/27

入所検討委員会（3ヶ月毎）計4回 5/9 7/25 10/24 1/23

4. サービス提供状況等

(1) 介護面の主なポイント

① 三大介護の実施と清潔保持への取り組み

三大介護（食事、排泄、入浴）を確実に、安全に実施することを基本に清潔保持（衣類、口腔内）徹底を目指す。

② ユニットケアへの取り組み

個別ケアへの取り組み、ユニットケア作りを目指す。ケアプラン・24時間シートの見直し、活用も継続して行っている。

③ 介護理念「これまでも、これからも、自分らしい生活」

いままで生活してきた自宅での生活や過ごし方を施設でもそのまま続けていけるよう支援し、安心して暮らして頂ける場を提供するという理念を共有する。

④ 軽体操の実施

それぞれのユニットで定時に軽体操（ユニット体操）を実施。体操の他、音楽活動を行い、入所者様同士、入所者様と職員との関わりのなかで楽しい時間を過ごせるよう支援。

⑤ レクリエーションへの参加

特養独自のレクリエーション活動を計画・実施する。（月ごとの季節行事、外出）

⑥ ボランティア活動への参加

施設全体で行われるボランティア活動への参加。

（リリースコール・民謡教室・大日向町内会・大正琴等）

⑦ 担当者会議の実施

ケアプラン作成に必要な情報の共有を行う為に必要に応じて実施。

ご家族、入所者様、専門職のほか各居室担当者が参加して行われる。

⑧ 感染症対策

既存の感染症マニュアルを見直しし、必要な備品を各町ごとに常備する。

（バケツ・ディスポ・ビニール・使い捨てエプロン等）

各居室に手洗い徹底のための必要物を配置する。（アルコール・手洗い石鹸

・ペーパータオル) また、おむつ交換ごとの手洗いを徹底する。

⑨ 個別機能訓練の実施

理学療法士指導による個別機能訓練を実施し、身体機能の低下防止と向上を目指す。

⑩ 口腔ケアの実施

歯科医師の指導の下、毎食後口腔ケアを実施し、口腔機能の向上に努め、誤嚥性肺炎を予防する。

⑪ 入所者様の誕生日には個別企画として、入居者様の希望を叶えるような行事を実施した。

(2) 看護面の主なポイント (留意して行ってきたこと)

① 介護職員と連携を図り、各入所者様の状態について把握し、入所者様の体調の異変の早期発見を行う。

② 感染症予防のため、地域の感染症流行等に注意し、施設内の環境整備や面会の制限等で入所者様への感染防止を行ってきた。

③ 嘱託医との連携を密に行い、入所者様の症状の早期緩和に努めた。

④ 入院必要時は、的確な判断と速やかな対応を行う。

⑤ 病院受診時は、スムーズな受診が行えるよう医療機関との連携に配慮した。

(3) 生活相談員の主なポイント (留意して行ってきたこと)

① 入所前相談及び契約

地域密着型小規模特養の利用要件と申込み方法、施設の性格や特徴、サービス内容等に関して、利用者、家族、他関係機関に対してわかりやすく、かつ十分に説明を行った。施設入所は施設と利用者が契約に基づくものであることに留意し、介護サービスの内容や利用料金等について説明は懇切丁寧に行い同意を得ることとした。

② 各職種間との連携

各職種と密に連携をとり、連絡調整役として機能すると同時に、正確な情報提供を行い、各職員が円滑な業務を遂行できるように努めた。

(4) 介護支援専門員の対応の主なポイント (留意して行ってきたこと)

① 施設サービス計画書 (ケアプラン) の作成

入所者様の希望に添え、自立した生活を送るための全般的な支援計画 (入浴、排泄、食事の日常生活のサービスや健康に係わるサービス、リハビリテーションや余暇活動等) を作成。作成にあたっては、入所者様とご家族の意向を基に、各職種と情報を共有して現在の課題を確認し、作成している。

② 担当者会議の開催調整

ケアプラン作成にあたり、定例と必要に応じて開催する。ご家族、入所者様、

専門職のほか担当者が出席し、各職種と連携を図り、情報を共有しながら、十分な協議を行うように調整している。

③ 支援の調整

入所者様一人ひとりの個別性を尊重し、思いに寄り添いながら、安心した生活が継続してできるように支援内容を調整する。また、職員が一人ひとりの入所者様に提供している環境が合っているかどうかを良く観察し、必要に応じて改善の会議を開催している。

④ 家族様への支援調整

常にご家族とコミュニケーションをとり、支援にあたっての情報交換やご理解を頂きながら、毎日の生活が不安なく、安心して過ごされるように支援調整している。

5. 事故報告・ひやりはっと報告

- (1) 事故報告 25件 (2) ひやりはっと報告 35件
 (3) 関連市町村への事故報告 (0件)

ウィズ月見ヶ丘（ショートステイ）

1. 利用者状況

(1) 月別利用者状況

(空き室利用含む)

	26/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27/1月	2月	3月	計
利用人数	44	54	51	55	49	47	47	4	3	1	2	2	359
利用延数	216	249	267	272	256	215	222	62	42	63	25	10	1899
平均稼働	103%	115%	127%	125%	118%	102%	102%	98%	63%	166%	44%	20%	107%

(2) 利用者介護度別・男女別構成比

	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	男	女
介護度男女別	1.4%	5.0%	17.2%	39.5%	17.2%	12.5%	7.2%	26.5%	73.5%

2. 行事实施状況

法人行事 夏祭り（7月）、敬老会（9月）、クリスマス会（12月）

特養と合同開催

お花見（4月）、端午の節句（5月）、あやめ祭り（6月）

納涼祭（8月）、イモ煮会（10月）、紅葉狩り（11月）

新年会（1月）、節分祭り（2月）、ひな祭り（3月）

3. サービス提供状況等

(1) 介護面の主なポイント（留意して行ってきたこと）

- ① 三大介護の実施とおもてなしのこころ

介護の基本である三大介護（食事、排泄、入浴）を確実に、そして安全に実施する事をまずは心がけ職員全員で取り組んだ。また、ご利用される全てのお客様に対しておもてなしのこころで対応することを心がけた。

② 自立支援を念頭に個別ケアを行う

日常生活の延長を提供する事を基本とし、ご本人の暮らしとあまりかけ離れたり、過剰なサービスとならないよう心がけた。

③ 新規ご利用の方には「また利用したい」、リピーターの方には「いつ来てもいいね」と思われるよう、様々な行事や催し等を提供しマンネリ化を避け、良い意味で日々変化するサービスを心がけた。

④ 体操

朝のラジオ体操、食前に口腔体操を実施。午後は新聞紙を丸めて作った棒を使って棒体操を行う。

⑤ レクリエーション等

天気の良い日には、車で近隣の町へドライブにでかけたり、歩行訓練も兼ねて施設内の廊下を散歩している。室内では、童謡や歌謡曲をみなさまと一緒に大きな声で歌うなど、各々のADL状況に合わせたレクリエーションを実施した。

（定期的に行われる書道教室、墨絵教室、絵手紙教室などへも参加）

⑥ 誕生日会の実施

誕生月の方と他の入居者様と共に誕生日会を実施。バースデーカードと飲み物やケーキ等の提供を行った。

⑦ ボランティアによる活動の参加と受け入れ

施設全体でのボランティアによる活動に随時参加。

(2) 生活相談員の対応の主なポイント（留意して行ってきたこと）

① 実態調査：事前に居宅介護支援事業所の担当ケアマネージャーより利用者様のアセスメントシートを提出してもらい事前に家族状況、身体状況等の把握に努めた。

② 情報収集：実態調査時、在宅での生活の様子を、きめ細かく聴き取り情報収集に努めた。

③ 契約、重要事項説明：家族、利用者にわかりやすくショートステイ、サービス等の説明を行い、不安、疑問点を解消した上で契約の締結を行う。

④ 担当ケアマネージャー・各職種との連携：担当ケアマネージャー、各職種と連携を密にとり、確実な情報提供により安全で快適なショートステイの利用が行えるよう努めた。

⑤ 特養空きベット利用：特養の入院者等による空きベットを居宅介護支援事業所のケアマネージャーと連携し、積極的にショートステイに利用した。

5. 事故報告・ひやりはつと報告

(1) 事故報告 16件

(2) ひやりはつと報告 34件

1. 利用者状況

(1) 月別利用者状況

①介護予防支援（地域包括センター 契約先 10件）

	26/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27/1月	2月	3月	計
新規登録	2	0	1	1	1	3	2	1	3	3	1	1	19
登録終了	0	1	0	3	1	1	2	2	1	2	2	2	17
登録数	26	25	26	24	24	26	26	25	27	28	27	26	

②居宅介護支援

	26/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27/1月	2月	3月	計
新規登録	3	3	4	10	3	2	4	5	2	8	4	2	50
登録終了	2	3	3	2	4	0	2	5	2	6	4	2	35
登録数	134	134	135	143	142	144	146	146	146	148	148	148	

(2) 平均介護度、平均年齢、平均稼働率等

		支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	平均介護度	平均年齢
26/3末		4	20	51	44	20	13	5	1.91	82.7才
登録157名		3.5%	7.8%	28.4%	34%	14.9%	7.1%	4.3%	100%	
27/3末		11	15	65	43	18	14	8	1.84	83.4才
登録174名		6.3%	8.6%	37.4%	24.7%	10.3%	8.1%	4.6%	-0.07	+0.7才

(55～99才)

2. 事業所内主な会議等

訪問地域が4市町であることから、行政毎に実施される会議には交替で出席するようにし、事業所内の情報共有に努めた。

- ・塩竈市地域ケア会議 毎月第2木曜日 13:30～15:00
- ・七ヶ浜町ケアマネジャー連絡会 毎月第3金曜日 15:00～
- ・多賀城市ケアマネジャー連絡会議 隔月第3木曜日 15:00～16:30

- ・萩の里支援センター会議 毎週月曜日

(平成23年5月1日より、支援センター会議要綱に基づき実施している)

3. 研修関係

- ・各行政実施の介護支援専門員研修等に参加

4. サービス提供状況（事業所としての主なポイント）

- ①ケアマネジャー5名体制。主任介護支援専門員を配置。特定事業所加算Ⅱの対象事業所としてより質の高いケアマネジメントの実施を図った。
- ②週一回ケアマネジャーが揃い、支援センター会議を実施。各担当利用者の変化などの把握や最新情報の共有、ケース検討などを行った。
- ③夜間も携帯電話への転送を行い、緊急時(24時間)の連絡体制を整えた。
- ④外部会議や研修などにも積極的に参加している。

5. 事故発生状況

事業所内での事故発生はなし。

住宅型有料老人ホーム ムーンヒルズ

(公益事業)

1. 入居状況

(1) 月別入退居

	26/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27/1月	2月	3月	計
入居	0	0	1	0	1	1	1	0	2	1	0	0	7
退居	0	2	1	1	1	0	0	1	0	0	0	2	8
入居数	25	23	23	22	22	23	24	23	25	26	26	24	
延入居数	744	711	713	681	682	714	745	712	777	807	806	804	8896
入居率	92.3%	88.4	88.4%	84.6%	84.6%	88.4%	92.3%	88.4%	96.1%	96.4%	96.3%	96.1%	90.3%

入居先 在宅7名

退居先 在宅1名、施設6名（ケアハウス、老健、有料老人ホーム）、死亡1名

(2) 平均年齢、平均介護度等

	自立	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護5	計	平均年齢
26/3末	8	2	7	6	1	3	0	27	84.7才
27名	29.6%	7.4%	26.0%	22.2%	3.7%	3.8%	3.8%	100%	
27/3末	9	6	6	3	0	0	0	24	84.3才
24名	37.5%	25.0%	25.0%	12.5%	0%	0%	0%	100%	-0.4才

(73~92才) 27/3末 介護度のある入居者の平均介護度 0.71

2. 行事实施状況等

全体行事、ボランティア教室などの周知を図り、参加を促している。

法人行事 夏祭り（7月）、敬老会（9月）、クリスマス会（12月）

4/24 お花見（塩釜）、11/10 秋の紅葉ドライブ（松島）、1/2 新年挨拶

2/28 ムーン寿司パーティー

3. 運営懇談会

運営懇談会 開催 8/30 2/28 （施設、入居者）

4. 事業所内主な会議等

入居検討会（入居者選定） 9/26 11/21 12/10 12/29 1/19

ムーンヒルズ会議 4/9 5/21 6/25 7/28 8/21 9/26 10/22

11/21 12/17 1/16 2/12 3/12

5. サービス提供状況（事業所としての主なポイント）

- (1) 看護師による週1回の個別健康相談の実施
- (2) 希望により月1回の嘱託医による健康相談の実施（日程等掲示）
- (3) 夜間の巡回サービス（安否確認）の実施
- (4) その他無料サービス、有料サービスの実施

1. 入所状況

(1) 入退所状況

(毎月末)

	26/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26/1月	2月	3月	計
入 所	2	2	3	4	3	3	2	0	1	0	0	4	24
退 居	3	1	2	2	0	0	1	0	4	1	0	1	15
入所数	64	65	66	68	71	74	75	75	72	71	71	74	
延入所者数	1895	1950	1920	2032	2123	2167	2287	2220	2257	2193	1960	2204	25208
入所率	63.2%	62.9%	64.0%	65.5%	68.5%	72.2%	73.8%	74.0%	72.8%	70.7%	70.0%	71.1%	69.0%

入所前 在宅5名、医療機関3名、施設14（うち老健8名）、その他2名

退居先 医療機関15名、死亡14名

(2) 平均介護度、平均年齢等

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	平均介護度	平均年齢
26/3末	2	5	17	23	18	3.8	84.7才
名	3.1%	7.7%	26.2%	35.4%	27.7%		
27/3末		10	15	30	18	4.0	86.2才
74名		13.7%	20.5%	41.1%	24.7%	+0.2	+1.5

(3) 定期健康診断等

胸部レントゲン	H26.9.2	計61名
インフルエンザ予防接種	H26.10.28～31、11.4～21	計65名
歯科検診	H26.6.25	計56名
口腔アセスメント	H26.6.25	計74名

2. 行事实施状況

4 月	5 月	6 月	7 月
お花見 誕生会	誕生会	誕生会	誕生会
8 月	9 月	10 月	11 月
夏祭り 誕生会	敬老会 誕生会	誕生会	誕生会
12 月	1 月	2 月	3 月
クリスマス会 誕生会	新年会 誕生会	豆まき 誕生会	ひな祭り 誕生会

3. 事業所内会議等

ユニット会議（各ユニット毎、毎月1回開催）

ユニットリーダー会議（毎月1回開催）

壱ノ町連絡会議（毎月1回開催）

新規入所受入検討会（随時） 計15回

退院前受入カンファレンス（随時） 計17回

サービス担当者会議 各入所者様毎6ヶ月に1回 開催計140回（臨時を含む）

入所検討委員会（3ヶ月毎） 6/27 9/19 12/20 3/27 計4回

4. サービス提供状況等

(1) 介護面の主なポイント

① 三大介護の実施と清潔保持への取り組み

三大介護（食事、入浴、排泄）を確実に、そして安全に実施する事を基本に清潔保持（衣類、口腔内）の徹底を目指す。

② ユニットケアへの取り組み

個別ケアへの取り組み、居心地の良いユニットケア作りを目指す。ケアプラン・24時間シートの作成、活用を行っている。

③ 介護理念「これまでも、これからも、自分らしい生活」

いままで生活してきた自宅での生活や過ごし方を施設でもそのまま続けていけるよう支援し、安心して暮らして頂ける場を提供するという理念を共有する。

④ 軽体操及び口腔体操の実施

それぞれのユニットで定時に軽体操及び口腔体操（ユニット体操）を実施。体操の他、音楽活動を行い、入所者様同士、入所者様と職員との関わりのなかで楽しい時間を過ごせるよう支援。

⑤ レクリエーションへの参加

特養独自のレクリエーション活動を計画・実施する。

（月ごとの季節行事、外出並びにお誕生会等）

⑥ 担当者会議の実施

ケアプラン作成に必要な情報の共有を行う為に必要に応じて実施。

ご家族、入所者様、専門職のほか各居室担当者が参加して行われる。

⑦ 感染症対策

既存の感染症マニュアルを見直しし、必要な備品を各町ごとに常備する。

（バケツ・ディスポ・ビニール・使い捨てエプロン等）

各居室に手洗い徹底のための必要物を配置する。（アルコール・手洗い石鹸・ペーパータオル）また、おむつ交換ごとの手洗いを徹底する。

⑧ 個別機能訓練の実施

理学療法士及び機能訓練指導員の指導による個別機能訓練を実施し、身体機能の低下防止と向上を目指す。

⑨ 口腔ケアの実施

歯科医師の指導の下、毎食後口腔ケアを実施し、口腔機能の向上に努め、誤嚥性肺炎を予防する。

(2) 看護面の主なポイント（留意して行ってきたこと）

- ① 介護職員と連携を図り、各入所者様の状態について把握し、入所者様の体調の異変の早期発見を行う。
- ② 感染症予防のため、感染症流行等に注意し、施設内の環境整備や面会の制限等で入所者様への感染防止に努めてきた。

(3) 生活相談員の主なポイント（留意して行ってきたこと）

- ① 入所前相談及び契約
今年開所したばかりのため、相談員として入所者様とご家族との信頼関係を築く事を第一とし、積極的に関わるように努めた。
そのため、ご家族からの相談も聞かせていただき、ご要望や苦情に迅速に対応できた。
入所申込みの相談受付では運営方針や運営規程、介護サービス内容、料金などの説明を懇切分かりやすく説明を行い、入所申込み手続きがスムーズに行えるようシステムを確立した。
- ② 各職種間との連携
介護サービスの統一のため、カンファレンスの開催や情報交換の機会を持ち、個々の入所者様の状態把握に努めた。今後も情報交換を密に行い、入所者様の身体機能の低下を予防できるように努めたい。

(4) 介護支援専門員の対応の主なポイント（留意して行ってきたこと）

- ① 施設サービス計画書（ケアプラン）の作成
入所者様が施設において、できるだけ在宅時と同様の生活を送るための全般的な支援計画（食事、入浴、排泄の日常生活のサービスや健康に係わるサービス、リハビリテーションや余暇活動等）を作成。作成にあたっては、入所者様とご家族の意向を基に、各職種と情報を共有して現在の課題を確認し、作成している。
- ② 担当者会議の開催調整
ケアプラン作成にあたり、定例と必要に応じて開催する。ご家族、入所者様、専門職のほか担当者が出席し、各職種と連携を図り、情報を共有しながら、十分な協議を行うように調整している。
- ③ 支援の調整
入所者様一人ひとりの個別性を尊重し、思いに寄り添いながら、安心した生活が継続してできるように支援内容を調整する。
- ④ ご家族への支援調整
常にご家族とコミュニケーションを取るよう心がけ、支援にあたっての情報交換やご理解を頂きながら、毎日の生活が不安なく、安心して過ごされるように支援調整している。

1. 利用者状況

(1) 月別利用者状況

（空き室利用含む）

	26/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27/1月	2月	3月	計
利用人数								38	39	31	37	41	186
利用延数								255	284	260	247	288	1334
平均稼働								42.5%	45.8%	41.9%	44.1%	46.5%	44.2%

(2) 利用者介護度別・男女別構成比

	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	男	女
介護度男女別	4.6%	0.5%	21.4%	33.7%	21.4%	12.8%	5.6%	27.1%	72.9%

2. 行事实施状況

法人行事 クリスマス会（12月）

ユニット行事 誕生会（随時）、ドライブ（随時）、屋外散歩（随時）

3. サービス提供状況等

(1) 介護面の主なポイント（留意して行ってきたこと）

① 三大介護の実施とおもてなしのこころ

介護の基本である三大介護（食事、排泄、入浴）を確実に、そして安全に実施する事をまずは心がけ職員全員で取り組んだ。また、ご利用される全てのお客様に対しておもてなしのこころで対応することを心がけた。

② 自立支援を念頭に個別ケアを行う

日常生活の延長を提供する事を基本とし、ご本人の暮らしとあまりかけ離れたり、過剰なサービスとならないよう心がけた。

③ 新規ご利用の方には「また利用したい」、リピーターの方には「いつ来てもいいね」と思われるよう、様々な行事や催し等を提供しマンネリ化を避け、良い意味で日々変化するサービスを心がけた。

④ 体操

朝のラジオ体操、食前に口腔体操を実施。午後は新聞紙を丸めて作った棒を使って棒体操を行う。

⑤ レクリエーション等

天気の良い日には、車で近隣の町へドライブにでかけたり、歩行訓練も兼ねて施設内の廊下を散歩している。室内では、童謡や歌謡曲をみなさまと一緒に大きな声で歌うなど、各々のADL状況に合わせたレクリエーションを実施した。

（定期的に行われる書道教室、墨絵教室、絵手紙教室などへも参加）

⑥ 誕生日会の実施

誕生月の方と他の入居者様と共に誕生日会を実施。バースデーカードと飲み物やケーキ等の提供を行った。

- ⑦ ボランティアによる活動の参加と受け入れ
施設全体でのボランティアによる活動に随時参加。
- ⑧ 施設の特徴として、フロア内全面がクッションカーペット敷きで、全室トイレ付個室になっており、より安全でプライバシーに配慮した造りになっている。

(2) 生活相談員の対応の主なポイント（留意して行ってきたこと）

- ① 実態調査：事前に居宅介護支援事業所の担当ケアマネージャーより利用者様のアセスメントシートを提出してもらい事前に家族状況、身体状況等の把握に努めた。
- ② 情報収集：実態調査時、在宅での生活の様子を、きめ細かく聴き取り情報収集に努めた。
- ③ 契約、重要事項説明：家族、利用者にわかりやすくショートステイ、サービス等の説明を行い、不安、疑問点を解消した上で契約の締結を行う。
- ④ 担当ケアマネージャー・各職種との連携：担当ケアマネージャー、各職種と連携を密にとり、確実な情報提供により安全で快適なショートステイの利用が行えるよう努めた。
- ⑤ 特養空きベット利用：特養の入院者等による空きベットを居宅介護支援事業所のケアマネージャーと連携し、積極的にショートステイに利用した。

5. 事故報告・ひやりはつと報告

- (1) 事故報告 5件 (2) ひやりはつと報告 13件

1. 利用者状況

(1) 月別利用者状況、平均稼働率等

	26/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27/1月	2月	3月	計
新規登録	3	2	3	3	3	2	3	2	1	2	2	3	29
登録解除	0	0	0	2	2	2	1	1	2	1	1	2	14
利用者数	350	376	343	367	361	386	380	388	382	330	344	399	4406
平均稼働	67%	70%	69%	68%	69%	74%	70%	78%	73%	69%	72%	77%	71%

(2) 平均介護度、平均年齢

		支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	平均介護度	平均年齢
26/3末		3	2	12	12	5	3	2	2.15	83才
登録39名		7.7%	5.1%	30.8%	30.8%	12.8%	7.7%	5.1%		
27/3末		3	4	14	14	6	6	2	2.24	84才
登録49名		6.1%	8.2%	28.6%	28.6%	12.2%	12.2%	4.1%	+0.09	+1

2. 主な行事実施状況

お花見会、夏まつり、敬老会、いも煮会、クリスマス会、すし会食、誕生日会

3. 事業所内会議等

デイ会議 毎月第3月曜日

ケアカンファレンス 毎月第3月曜日（利用者毎3月に1度）

4. サービス提供状況

(1) 介護面の主なポイント

- ①新規利用者様の利用前に介護情報の伝達を行い、適切な介護の提供。
- ②利用者様の希望を尊重し、一人ひとりの希望に合わせた活動ができるようプログラム等の見直し。
- ③書道教室（月1回）、カラオケ会（月1回）を特養と合同で開催、毎月の誕生日会、行事の実施。
- ④定期的なケアカンファレンスの開催による利用者様の状態変化への確認・対応。
- ⑤月初に月間活動を記載した「刈安だより」を発行し、利用者・家族への情報提供。

(2) 看護面の主なポイント

- ①デイサービス利用毎に体温等の健康チェックの実施。
- ②新規利用者様の医療情報の収集や家族、ケアマネジャーへのデイサービス利用時の医療情報の提供。

③急変時、迅速に対応ができる体制の整備。

③個別機能訓練加算の実施に向けた準備。

(3) リハビリ面の主なポイント

①個々の利用者ニーズ及び依頼書により個別機能訓練計画を立案し、対象者には個別機能訓練加算の求。

②充実した個別機能訓練の実施のため、機能訓練体制やプログラムの見直し。

(4) 生活相談員（対応の主なポイント）

①新規利用者様、ご家族への契約時の丁寧な説明。

②サービス担当者会議への出席やケアマネジャーへの情報提供。

5. 事故報告・ひやりはっと報告

(1) 事故報告 4件

(2) ひやりはっと報告 1件

吉ノ町介護支援センター

(公益事業)

1. 利用者状況

(1) 月別利用者状況

①介護予防支援（地域包括センター 契約先 9件）

	26/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27/1月	2月	3月	計
新規登録	2	4	0	3	0	0	0	0	10	2	2	0	23
登録終了	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	1	4
登録数	24	28	27	30	28	28	28	28	38	40	42	41	382

②居宅介護支援

	26/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27/1月	2月	3月	計
新規登録	11	7	2	8	1	8	2	8	8	11	3	3	72
登録終了	4	4	0	1	0	4	0	2	2	3	5	2	27
登録数	108	111	113	120	121	125	127	133	139	147	145	146	1535

(2) 平均介護度、平均年齢、平均稼働率等

		支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	平均介護度	平均年齢
26/3末		9	13	35	27	9	8	6	1.74	82.5才
登録119名		8.4%	12.1%	32.7%	25.2%	8.4%	7.5%	5.6%		
27/3末		16	26	66	41	22	6	11	1.73	82.0才
登録188名		8.5%	13.8%	35.1%	21.8%	11.7%	3.2%	5.9%	-0.01	-0.5才

(53～100才)

2. 事業所内主な会議等

訪問地域が6市町であることから、行政毎に実施される会議には交替で出席するようにし、事業所内の情報共有に努めた。

- ・利府町地域ケア会議 年2回(5月12月) 13:30～15:00
 - ・七ヶ浜町ケアマネジャー連絡会 毎月第3金曜日 15:00～16:30
 - ・多賀城市ケアマネジャー連絡会議 隔月第3木曜日 15:00～16:30
 - ・松島町介護事業所スタッフ等研修会 隔月第2水曜日 13:30～15:00
 - ・塩釜市介護保険サービス事業者連絡会 年2回(4月10月) 13:30～15:00
 - ・壺ノ町介護支援センター会議 毎週金曜日 13:00～
- (平成25年11月1日より、支援センター会議要綱に基づき実施している)

3. 研修関係

- ・各行政実施の介護支援専門員研修等に参加

4. サービス提供状況(事業所としての主なポイント)

- ①26年11月からケアマネジャー(以下、「CM」という)4名体制となり、特定事業所加算Ⅱの対象事業所としてより質の高いケアマネジメントの実施を図った。
- ②週一回4名が揃い、支援センター会議を実施。各担当利用者の変化などの把握や最新情報の共有、ケース検討などを行った。
- ③夜間も携帯電話への緊急時(24時間)の連絡体制を整えた。
- ④参加した会議や研修の内容は、事業所内で報告し、最新情報を共有できる体制に努めた。
- ⑤利府町内の医療及び福祉関係者との情報交換や連携を図りながら、資質の向上、ネットワークの確立等に寄与することを目的に定例会を開催した。

5. 事故発生状況

事業所内での事故発生はなし。

新施設設置関連

1. 計画概要

平成26年10月に塩竈市が募集した、「塩竈市地域包括支援センター」の業務委託法人として当法人が選出された。

事業所名 塩竈市南部・東部地区地域包括支援センター
設置場所 塩竈市東玉川町8番8号 あべ歯科ビル2階

2. 主な手続き等

H26. 11. 10 応募書類提出（公募型プロポーザル方式）
H26. 11. 13 面接審査（プレゼン）
H26. 12. 1 業務委託法人事業者に選定
H26. 12. 22 業務委託契約締結
H27. 2. 10 地域包括支援センター設置届 受理
H27. 3. 17 指定介護予防支援事業所 指定
H27. 4. 1 開所（予定）

中期事業計画の策定

1. 計画の概要等

平成26年8月に法人設立10周年、平成27年10月に施設（本館）開所から10周年を迎えることから、当法人が地域の中で福祉事業を担う上での今後のビジョンを示すため、中期事業計画等検討委員会の設置による内容検討、各事業所職員からのアンケート等により中期事業計画を策定した。

計画期間 平成27(2015)年4月から平成32(2020)年3月迄の5年間

サブテーマ 「～安定的な法人運営の基盤構築に向けて～」

概要

計画策定の背景と取り巻く環境、法人運営、法人機能の強化等、昨今の社会福祉法人を取り巻く環境、社会福祉法人制度改革等を強く意識した内容とした。

また、施設運営に当たっては、サービスの質の向上、職員が長く働き続けられる仕組み作りを目指す人事制度改革、及び安定した財務基盤の構築等を目指すこととした。

（平成27年3月29日 理事会議決）

以上